



**経営学部
交換留学（派遣）ガイドブック**

横浜国立大学 経営学部

目次

1) 交流協定締結大学	page.3
2) 留学の種類について	page.4-5
3) 応募資格、基準	page.5-6
4) 経営学部派遣学生 留学体験記	page.7-10
5) 現地でかかった費用	page.11-16
6) 交換留学帰国生が選ぶ「協定校お勧め授業」	page.17 -20
7) 社会で活躍している交換留学経験者からのメッセージ	page.21
8) 経営学部開講科目「グローバルキャリアデザイン」	page.22
9) 交換留学質問コーナー	page.23-24
10) スケジュール全体像	page.25

1) 交流協定締結大学 経営学部・部局間協定大学

交換留学派遣先大学: 36カ国106校 (2024.5月現在)



アジア

インド、インドネシア、韓国、タイ、台湾、中国、トルコ、フィリピン、ベトナム、マレーシア、モンゴル

中米

メキシコ、パラグアイ、ブラジル、コロンビア

オセアニア

オーストラリア
ニュージーランド

ヨーロッパ

イギリス、イタリア、キルギス、スイス、スペイン、スロベニア、チェコ、ドイツ、ハンガリー、フィンランド、フランス、ベルギー、ポーランド、マルタ、

アフリカ

エジプト
ケニア

北アメリカ

アメリカ合衆国
カナダ

2) 留学の種類について

横浜国立大学における留学には、「学生交流協定締結大学への交換留学（派遣）」と「休学による私費留学」があります。通常、夏季休暇中などに、1ヶ月程度、語学の勉強に行く事は語学研修となり、交換留学（派遣）には含まれません。

1. 学生交流協定締結大学への交換留学（派遣）

学生交流協定締結大学への交換留学（派遣）とは、本学と学生交流協定を結んでいる海外の大学へ3ヶ月以上1年以内留学することで交換留学とも呼ばれています。学生交流協定締結大学は、2024年5月現在36ヶ国90大学で協定により交換人数が定められています。協定大学への交換留学（派遣）には次のようなメリットがあります。

1: 本学に在籍したまま留学可能。休学の必要なし

2: 授業料は本学に納入。派遣先大学の授業料免除。

3: 単位互換制度（経営学部は教養＋専門30単位まで）

4: 各種奨学金（横浜国大奨励費、貸与型奨学金等）サポート有。

5: 留学中の安全管理として、24時間日本語対応危機管理サービスを準備。全派遣生が加入。

6: 経営学部国際交流委員会の教員による派遣中のサポート。（メールでの相談、毎月報告書のフィードバック等。）

2. 休学による留学（協定校以外への留学：休学の手続きは各学部等で受付）

休学して海外で勉強する場合、本学の協定校の枠にとらわれず、各自希望する大学等を選択できますが、入学に関する諸手続き等はすべて各自で行います。また、留学期間は本学の在学期間に算入されず、本学での卒業又は修了が遅れる可能性があります。留学中（休学中）は本学への授業料は免除され、留学先大学等に支払います。休学を行う際は留学先及び留学の内容を申請のうえで許可を受け、休学の手続きをすることとなります。その内容によっては帰国後に単位互換を申請できる可能性もありますので、必ず事前に各学部等学務担当係にお問い合わせ下さい。

3. 経営学部・大学主催海外研修プログラム

夏季休暇等の長期休暇を利用して1週間～1か月ほど海外研修等に行く場合には、各自でプログラムを選定し申し込みを行います。経営学部主催のプログラムは学務係、全学主催の語学研修は学生センター2階にある留学交流係窓口へお問い合わせ下さい。

3) 応募資格、基準

① 語学力：英語圏 TOEFL iBT70 以上 (IELTS5.5 以上)。
その他言語：資格検定、本学での第二外国語の成績など。

② 大学の成績：GPA3.0 以上。
成績が良いと奨学金が支給されるチャンスも。

③ 指導教員の許可：ゼミの指導教員の許可を得ている事。

④ 面接：英語、日本語（※韓国や中国等、現地の言語での面接を必要とするケースも有）

面接時に下記全ての応募資格を満たしているか評価を行います。

- (1) 学業成績・人物共に優秀な者。
- (2) 留学の目的及び計画が明確で、留学による効果が期待できる者。
- (3) 応募時に本学学部又は大学院の正規課程に在籍しており、協定校が定める願書締切の約3か月前～留学期間を通じて本学学部又は大学院の正規課程に在学する者。
- (4) 希望先大学が定める要件を満たしている者。
- (5) 派遣先における学修及び生活を十分に行うことができる語学力を有する者。
- (6) 応募時の通算 GPA を 3.0 以上とする。(3.25 以上が望ましい)
- (7) 応募時に保護者の同意書も提出する。(※交換留学派遣同意書)
- (8) 内定後の辞退並びに行き先変更は、原則として認めない。(※正式派遣確定は、派遣先大学の留学許可を得た時点となる。)
- (9) コンタクト教員（ゼミ指導教員、もしくは1年生と2年生春学期の場合はリテラシー担当教員）からの推薦書（様式自由）も応募時に提出する。推薦書は任意であるが、できる限り提出することが望ましい。
- (10) 上記条件を満たし、かつ応募前に経営学部面接にて合格した者のみを経営学部の派遣候補生とする。

交換留学（派遣）についての情報

協定大学への留学情報は下記本学の公式サイトから取得できます。

横浜国大公式ウェブ・サイト <https://www.ynu.ac.jp/international/>

=>国際交流・留学

全学・交換留学（派遣）に関する問合せ先

学務・国際部 グローバル推進課 留学交流係

TEL : 045-339-3183, mailto: kokusai.ryugaku@ynu.ac.jp

4) 経営学部派遣学生 留学体験記-1

派遣先： エジンバラ大学

派遣期間：2023年9月～2024年5月



1. なぜエジンバラ大学に交換留学しようと思ったか？

まず消費者行動論について学びたく、その研究が進むイギリスに、さらにマーケティングと文化の結びつきにも興味があったため、文化が根付くエジンバラ大学にしました。協定校の中で一番世界ランキングが高いことから、優秀な人が集まるので刺激を受けたいといったことも選んだ理由です。

2. 留学までの準備として、語学の勉強として取り組んだこと

主に IELTS の勉強とスピーキングの勉強をしました。IELTS はライティングが苦手だったので、ライティングのテキストと全分野網羅テキストを購入して勉強しました。スピーキングに関しては、オンライン英会話をしたり、公用語が英語の英語ミュージカルサークルに入ったりして、アウトプットのできる環境に身を置こうと努力しました。

3. 交換留学で一番嬉しかったこと：

自分の存在が誰かの刺激になっていることが嬉しかったです。初めはネイティブの英語力に圧倒されて自信を失うこともありましたが、就活をしながらもいろんなところに旅をしたり、現地のボランティア活動に参加したりなどできること・やりたいことになんでも飛び込んでいったところ、現地でできた友人やフラットメイトから「君のアクティブな面に影響されて、私も〇〇したよ」と報告があることが何度かありました。ただ、現地で過ごすだけでなく、誰かの行動に影響を与えられていたことを知り、嬉しかったです。

4. 一番辛かったこと：

就活との両立。試験期間と就活の ES 締切や面接時期が被った際は、時差で睡眠時間が取れなかったりと精神的にも身体的にもキツかったです。しかし、現地の友人が毎回激励をくれ、さらに彼らと遊ぶ時間が良いリフレッシュにもなり、無事に終えることができました。

経営学部派遣学生 留学体験記-II

派遣先： オーストラリア国立大学

派遣期間： 2023年2月～2023年12月

経営学科3年次冬に出発



1. なぜオーストラリア国立大学に交換留学しようと思ったか：

①英語圏の国で英語力を強化するため②より実践的に経営学を学ぶため、です。

幼少期のインドネシアでの経験等を経て「将来海外で活躍したい」という思いを強く抱いていました。また、英語圏の協定校（米英豪）の中でも、オーストラリア国立大学は経営学に定評があり、現地の経営者の方が登壇する実践的な講義等への興味から本大学を選択しました。実際に留学を通して、英語スコア向上や経営学への理解が深まり、当初の目的を十分に果たすことができたと実感しています。

2. 留学までの準備として、語学の勉強として取り組んだこと：

意識して毎日英語に触れるように努めていました。特に、リスニングやリーディングに関しては、市販の問題集を解く、英語の映画を英語字幕で観る、英字新聞を読むなどしていました。加えて、スピーキングに関しては、“Native Camp”という英会話アプリを用いて、毎日実際に英会話の練習をすることで渡航後にすぐ環境に適応できるように学習をしていました。

3. 交換留学で一番嬉しかったこと：

①心からの友人ができた事②挑戦を楽しむ自発性を養えた事③“日本ブランド”を肌で感じる事ができた事、です。上記の写真も卓球クラブで出来た仲の良い友人と参加したツアーの写真ですが、共に勉強や旅行をし、お互いの価値観・文化を共有し、引っ越しの際には助けももらうなど友人のおかげでたくさんの貴重な経験をする事ができました。2つ目に関しては、留学やその先でのボランティア、イベント、ネイティブばかりの難しい講義への挑戦を経て、物事に挑戦する際のハードルが低くなったように感じています。つまり、これまで以上に自分に自信が持てるようになりました。常に向上心を持ち、新たなことに挑戦する、そしてその挑戦を楽しめるマインドを得られたことは大きな財産であり、これからの人生においてもこの姿勢を忘れずに行動していきたいと考えています。そして、3つ目に関しては、日本出身であることに誇りを感じる瞬間が多々ありました。日常生活においても「日本出身である」と伝え

ただで好感を持って話しかけてくれる、旅行した際の思い出を話してくれる、様々な質問をしてくれる等コミュニケーションのきっかけになることが多くありました。また、現地で上映されていた「すずめの戸締り」を鑑賞した際には、現地の人々がスタンディングオベーションで称賛している姿を見るなど、日本の文化が認められている瞬間を目にすることができました。これらの経験を経て、留学前には感じていなかった日本人としてのアイデンティティ、そしてこれからの日本の発展に貢献していきたいという思いを感じる事ができました。

4. 一番辛かったこと：

留学当初の 3 か月間ほど、授業でほとんど発言できず、なかなか友人もできなかったことです。オーストラリア国立大学の多くの授業でディスカッションやプレゼンテーションがあり、発言を求められる機会が多くあるのですが、英語力に自信が持てず、なかなか発言することができずにいました。グループワークでも蚊帳の外になってしまう、相槌を打つことしかできない等、今まで日本で感じたことがない劣等感を強く感じ、毎授業後に一人で反省会をしていました。この期間はとても辛い時期でしたが、この挫折経験を経て、現地でもより英語学習に力を入れ、一つ一つの講義を大切にしよう、積極的に人に話しかけようなどと意識を変えることができたため、貴重な経験であったと感じています。



経営学部派遣学生 留学体験記-III

派遣先：ドイツ・アウグスブルク応用科学大学

派遣期間：2023年9月～2024年8月



1. なぜアウグスブルク応用科学大学に交換留学しようと思ったか？

英語に加えてもう一つ新たな言語を勉強してみたかったからです。横国の交換留学制度では世界中の提携校から行き先を選ぶことができるため、この機会を最大限生かしたいと思いました。元々ドイツの歴史や言語にも興味があり、この大学は英語のスコアのみで留学が可能であったので、留学先としてぴったりでした。経営の授業は英語で受け、ドイツ語の授業や日常生活でドイツ語を勉強していました。

2. 留学までの準備として、語学の勉強として取り組んだこと

英語に関しては、横国への留学生と交流したり海外旅行中にできた友達とチャットでやり取りをしたりして練習していました。ドイツ語は横国第2外国語の授業を1年間履修したほか、ラジオやアプリでも勉強していました。身についた単語や表現は簡単なものばかりでしたが、ドイツ語の「音」に慣れることに比較的早くから取り組んでいたのは良かったと思います。

3. 交換留学で一番嬉しかったこと：

現地の友達がたくさんできたことです。周囲には世界中からの交換留学生がたくさんいたため留学生同士で仲良くなることが多く、様々な文化や習慣に触れられて楽しかったです。しかしその環境に甘えすぎず、現地で生まれ育った人が多くいるコミュニティにも足を踏み入れたことで、現地の人々の生活をよりリアルに体験できたことは今でも印象深い思い出として残っています。

4. 一番辛かったこと：

これまで自分が当たり前と思っていた価値観が覆されていくことを受け入れるのには時間がかかりました。溜め込みすぎず正直に伝え合い、お互いへの理解を深めることで乗り越える経験を積み重ねたことは、人付き合いを考える上で良い財産になっています。

5) 現地でかかった費用

交換留学中に現地でかかった費用をまとめています。

カリフォルニア州立大学サクラメント校 (北米)

住まい情報	
住まいの形式	寮
1ヶ月の家賃	USD1,500
1ヶ月の生活費 (家賃以外)	70,000 円

サンノゼ州立大学 (北米)

住まい情報	
住まいの形式	寮
1ヶ月の家賃	20万くらい
1ヶ月の生活費 (家賃以外)	家賃に含まれる

ジョージア大学 (北米)

住まい情報	
住まいの形式	寮
1ヶ月の家賃	\$3,902(1セメスター)
1ヶ月の生活費 (家賃以外)	4万円 (ミールプラン)

ユタ州立大学 (北米)

住まい情報	
住まいの形式	寮
1ヶ月の家賃	45,000 円
1ヶ月の生活費 (家賃以外)	30,000 円

サンディエゴ州立大学 (北米)

住まい情報	
住まいの形式	アパート
1ヶ月の家賃	120,000 円
1ヶ月の生活費 (家賃以外)	100,000 円

シェフィールド大学 (イギリス)

住まい情報	
住まいの形式	寮
1ヶ月の家賃	約 8 万円
1ヶ月の生活費 (家賃以外)	約 1 万円-2 万円

カーディフ大学 (イギリス)

住まい情報	
住まいの形式	寮
1ヶ月の家賃	約 10 万円
1ヶ月の生活費 (家賃以外)	約 5 万円

エジンバラ大学 (イギリス)

住まい情報	
住まいの形式	寮
1ヶ月の家賃	570 EUR
1ヶ月の生活費 (家賃以外)	250 EUR

イーストアングリア大学 (イギリス)

住まい情報	
住まいの形式	寮
1ヶ月の家賃	約 12 万円
1ヶ月の生活費 (家賃以外)	約 5 万円

マルタ大学 (マルタ共和国)

住まい情報	
住まいの形式	寮
1ヶ月の家賃	905 EUR (手数料含めて)
1ヶ月の生活費 (家賃以外)	約 500 EUR

オウル大学 (フィンランド)

住まい情報	
住まいの形式	寮
1ヶ月の家賃	320 ユーロ
1ヶ月の生活費 (家賃以外)	50,000~70,000 円

オスナブリュック大学 (ドイツ)

住まい情報	
住まいの形式	寮
1ヶ月の家賃	€ 260
1ヶ月の生活費 (家賃以外)	保険料€ 105、生活費€ 300~400

アウグスブルク応用科学大学 (ドイツ)

住まい情報	
住まいの形式	寮
1ヶ月の家賃	360 EUR
1ヶ月の生活費 (家賃以外)	450 EUR

リエージュ州大学校（ベルギー）

住まい情報	
住まいの形式	寮
1ヶ月の家賃	4万5千円
1ヶ月の生活費（家賃以外）	5万円

ズーリントマスバタ大学（チェコ）

住まい情報	
住まいの形式	寮
1ヶ月の家賃	1万5千円
1ヶ月の生活費（家賃以外）	約3万円

オストラバ工科大学（チェコ）

住まい情報	
住まいの形式	寮（部屋のタイプに関しては選択可能）
1ヶ月の家賃	約2万円弱
1ヶ月の生活費（家賃以外）	2万～5万円

ベルン大学（スイス）

住まい情報	
住まいの形式	Student lodge
1ヶ月の家賃	700 CHF
1ヶ月の生活費（家賃以外）	1500 CHF

国立台湾大学（台湾）

住まい情報	
住まいの形式	寮（アパートの場合）
1ヶ月の家賃	約2.7万円（11000台湾ドル※アパートの場合）
1ヶ月の生活費（家賃以外）	約5万円

精華大学（台湾）

住まい情報	
住まいの形式	寮
1ヶ月の家賃	10,000円
1ヶ月の生活費（家賃以外）	75,000円

高麗大学校（韓国）

住まい情報	
住まいの形式	アパート（寮）
1ヶ月の家賃	700,000ウォン（4～5万円※寮の場合）
1ヶ月の生活費（家賃以外）	800,000ウォン（約5万円）

ハノイ貿易大学（ベトナム）

住まい情報	
住まいの形式	アパート
1ヶ月の家賃	45,000円ほど（電気代、水道代など込み）
1ヶ月の生活費（家賃以外）	40,000円

タマサート大学（タイ）

住まい情報	
住まいの形式	マンション
1ヶ月の家賃	7,500THB
1ヶ月の生活費（家賃以外）	10,000THB

シドニー工科大学 (オーストラリア)

住まい情報	
住まいの形式	シェアハウス
1ヶ月の家賃	280AUD(約26,000円)
1ヶ月の生活費(家賃以外)	約50,000円

オーストラリア国立大学 (オーストラリア)

住まい情報	
住まいの形式	寮(Semester1), Sharing House(Semester2)
1ヶ月の家賃	寮:1,584AUD/mth, Sharing House:950AUD/mth
1ヶ月の生活費(家賃以外)	300~500AUD(約3~5万円) ※食費、交際費、雑費、旅行費含む

6) 経営学部交換留学帰国生が選ぶ「協定校お勧め授業」

カリフォルニア州立大学サクラメント校 (北米)

授業情報	
お勧め科目	International Business

サンノゼ州立大学 (北米)

授業情報	
お勧め科目	Hospitality
お勧めコース(在籍したコース以外で評判の高いコースがもしあれば)	Discover Business

ジョージア大学 (北米)

授業情報	
お勧め科目	Elementary Sociology Taxation

ユタ州立大学 (北米)

授業情報	
お勧め科目	Marketing Strategy, Principles of Management Information Systems

サンディエゴ州立大学 (北米)

授業情報	
お勧め科目	English Composition for International Students and English Learners, Arts

シェフィールド大学 (イギリス)

授業情報	
お勧め科目	ELTC, English for Academic purpose writing & reading
お勧めコース(在籍したコース以外で評判の高いコースがもしあれば)	Photograph

カーディフ大学 (イギリス)

授業情報	
お勧め科目	International Management Academic English

エジンバラ大学 (イギリス)

授業情報	
お勧め科目	International Marketing, The History of Edinburgh: From Din Eidyn to Festival City

イーストアングリア大学 (イギリス)

授業情報	
お勧め科目	Marketing communications, Management and organizations, Understanding business environment, Introduction to digital world
お勧めコース(在籍したコース以外で評判の高いコースがもしあれば)	Global development

マルタ大学 (マルタ共和国)

授業情報	
お勧め科目	レクチャー式のものが多く、グループワークを希望する場合はシラバスを見るべき。Ideas, Society and Public Policy
お勧めコース(在籍したコース以外で評判の高いコースがもしあれば)	Degree Plus という課外授業は面白いものが多いです。

オウル大学 (フィンランド)

授業情報	
お勧め科目	Entrepreneuring for Sustainability, Saami Culture, Venture Growth Strategy, Global Business Design

オスナブリュック大学 (ドイツ)

授業情報	
お勧め科目	Deutschkurs, Innovation Management

アウグスブルク応用科学大学（ドイツ）

授業情報	
お勧め科目	Cross Cultural Management

オストラバ工科大学（チェコ）

授業情報	
お勧め科目	Czech Language, Marketing, Globalization and International Organization, Business Management and Analysis

ブーリントマスバタ大学（チェコ）

授業情報	
お勧め科目	advanced marketing and management

ベルン大学（スイス）

授業情報	
お勧め科目	How to sell a product?

リエージュ州大学校（ベルギー）

授業情報	
お勧め科目	International marketing/Business Creation
お勧めコース(在籍したコース以外で評判の高いコースが もしあれば)	Creativity/Career awareness

国立台湾大学（台湾）

授業情報	
お勧め科目	International political economy, Neural and Behavioural Research in Marketing Democratization of Asian Countries

精華大学（台湾）

授業情報	
お勧め科目	Cross-Cultural Creativity and Entrepreneurship Microeconomics 1

ハノイ貿易大学（ベトナム）

授業情報	
お勧め科目	Business ethics

高麗大学校（韓国）

授業情報	
お勧め科目	ベンチャー経営 World Economy and Business

タマサート大学（タイ）

授業情報	
お勧め科目	Business Opportunity in Thailand
お勧めコース(在籍したコース以外で評判の高いコースがもしあれば)	SPD という学部が楽しそうだった

シドニー工科大学（オーストラリア）

授業情報	
お勧め科目	Event management

オーストラリア国立大学（オーストラリア）

授業情報	
お勧め科目	Dynamics of Asian Business / Entrepreneurship and innovation

7) 社会で活躍する交換留学経験者からのメッセージ ～交換留学経験を活かしたキャリア形成を実現している先輩達～

氏名:山崎 正弘

卒業年度:2020年度(2021年3月卒業)

留学先:アメリカ、サンディエゴ州立大学

(勤務先:株式会社CS-C)



私は現在WEBマーケティングの会社でコンサルタントとして、
全国の美容室やネイルサロンなどのネット集客を支援しています。

現在の業務には、留学経験を通して培った忍耐力と発信力が活かされていると感じます。社会人になって大変なことやつらいことはたくさんありますが、それでも留学時に踏ん張ってやり抜けた経験があるからこそ、今頑張ることができています。発信力という点では、留学時代に「言語の違いによって伝えたいことがうまく伝わらない」というもどかしさを感じていました。しかし、今は言語のハードルがなく、伝えたいことはしっかりと伝えられる状況にいますので、会議などになにか発信したいと思ったら、率先して自分の意見を発信できるようになっています。

氏名:甲斐 安浩

卒業年度:2021年3月

勤務業界:インターネットサービス

留学先:ハンガリー半年間、チェコ共和国1年間



留学経験で身についた力と仕事の関係:

- 新たな事に前向きに取り組む力
→新人として初めての事だらけの中、留学時代に多くの新たな事に向き合った経験が活かされています。
- 多様な価値観を理解する力
→日本人の中にも様々な価値観を持った方がいます。留学時代に培った他者理解の力は日本人と仕事をする際にも生きています。
- 専門性を意識する力
→留学時代に新卒採用が世界では珍しいことを知り、そこから専門性を高める努力を続けています。

8) 「グローバルキャリアデザイン」-Global Career Design-

2024年秋学期より、「海外学修事前講習」の後継として、「グローバルキャリアデザイン」が新たに開講しました。経営学部の海外学修科目（交換留学、英語討論、私費留学）や、学内外主催の海外プログラムや国際ボランティアへの参加等、海外学修において必要な知識・スキルを身に着ける事を目指します。交換留学を始めとする、海外学修科目に興味のある方に履修をお勧めします。

対象年次	学部1年生～
単位数	2
使用言語	日本語と英語
開講学期	秋学期 Oct-Feb
曜日・時限	金・4限
授業の目的	<p>この講義の目的は、グローバル時代のキャリア形成に対する姿勢、異文化環境下における他者とのコミュニケーション手法、コンフォートゾーンを抜けたストレスフルな環境の中でのメンタルヘルスマネジメント方法について、理論と実践の両面から学んでいくことです。また、国内外の他大学とのグループワークを通じ、実践的な英語運用方法も修得します。</p> <p>これらの学びを通じて、下記に示す将来に渡りグローバル社会で活躍するにあたって必要な視点を獲得する事を目指します。</p> <ol style="list-style-type: none">1. 自己理解の視点：自己理解の重要性を学び、Berne（1957）、Dusay（1972）が開発したエゴグラムや、Holland（1985）のVPIを用いて自己理解を深めます。2. 他者理解の視点：Rogers（1942）が提唱した来談者中心療法や、Maslow等の人間性心理学の研鑽を通じて他者を理解する重要性を学び、実技を通し傾聴手法を修得します。3. 異文化理解の視点：Meyer（2014）のThe Culture Map等を教材とし、異文化理解の基礎理論、及び、異文化適応プロセスについて学びます。また、アサーション等、コミュニケーション手法の実践を通し、異文化コミュニケーション力の修得を目指します。4. メンタルヘルスの視点：日本や海外における産業社会の動向と働く意識の変化の現状を理解し、心の健康の重要性と、その保持増進について考えます。5. キャリアの視点：Super（1984）、Shein(1990)、Hansen(1997)等のキャリア理論について理解し、個人が生涯を通して持つ一連の職業や、仕事と余暇を含んだ生涯に渡るライフスタイル（生き方）について考えます。

<2024年度の様子>

外資系企業でグローバルチームをリードしているビジネスパーソンをお招きして、英語講演を開催しました。また、別の回では、カウンセリング資格保有者の方々にご協力いただき、傾聴ワークショップを開催し、現在ビジネス現場で注目を集めている、共感力を強化する方法について学びました。



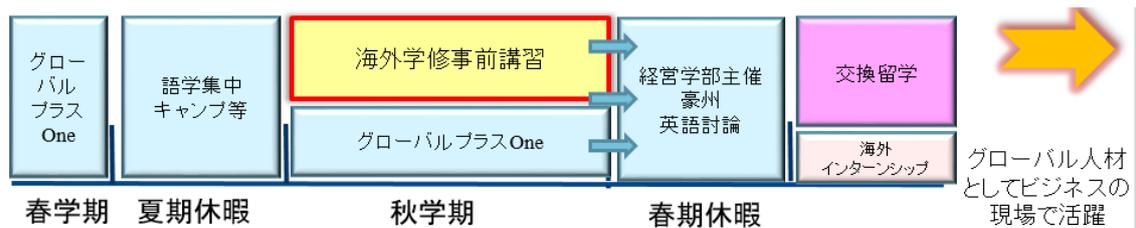
9) 交換留学質問コーナー

質問-1：どうすれば TOEFL のスコアを Up する事ができるのですか？

回答-1：語学のスコアを伸ばす為、YNU では各種語学研修プログラムを提供しています。

- 経営学部英語討論（豪州）
- チュータープログラム
- 英語開講講座（国際交流科目等）
- JOY 生とのトークタイム

<イメージ>



質問-2：交換留学をしたいけど、就職活動に影響はありますか？

回答-2：留学先や期間に合わせて、様々な交換留学をプランする事が可能です。

	1年次		2年次		3年次		4年次		5年次	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
	4~9月	10~3月	4~9月	10~3月	4~9月	10~3月	4~9月	10~3月	4~9月	10~3月
A			2月→12月 オセアニア・韓国				就職活動		卒業	
B				8~9月→6月 欧米・アジア			就職活動		卒業	
C					2月→12月 オセアニア・韓国		就職活動		卒業	
D					8~9月→6月 欧米・アジア		就職活動		卒業	
E					8~9月→6月 欧米・アジア			就職活動		卒業
F						2月→12月 オセアニア・韓国		就職活動		卒業

■ 一次募集 ■ 二次募集

質問-3：現地での生活費を捻出できるか心配です。

回答-3：日本学生支援機構（JASSO）による留学生交流支援制度（短期派遣）奨学金に申し込みを行う事ができます。（※応募年度によって状況は変わります。）

➤ Jasso が実施している給付型奨学金制度

支給額：月額 80,000 円～120,000 円（派遣先地域によって異なる）

支給期間：半年～1 年間

支給条件：Jasso で定められた成績評価係数が 2.30 以上であること。家計基準も検討の対象となる。

その他、海外協定大学への交換留学（派遣）を対象とするいくつかの奨学金があります。

✓ 業務スーパージャパンドリーム財団海外留学に係る支援

✓ 横浜国立大学奨学金（横浜国立大学学術交流奨励事業（交換留学派遣生奨学金））

交換留学派遣生を対象として、横浜国立大学から一人 10 万円（1 回限り）を上限とする奨学金を支給しています。支給人数は年度により異なります。

✓ 官民協働海外留学支援制度「トビタテ！留学 JAPAN」日本代表プログラム奨学金

平成 26 年度から開始された、文部科学省初の官民協働プロジェクトによる留学支援で、民間からの寄附により、日本代表として海外へ派遣するプログラムです。

10) 年間スケジュール全体像（予定）

時期	イベント
5月頃	インターナショナル・ウィーク 場所未定
5月頃	全学留学説明会 場所未定
10月～	経営学部「グローバルキャリアデザイン」開講
10月中旬	経営学部主催交換留学帰国報告会 (※「グローバルキャリアデザイン」の一環として開催)
10月中	交換留学派遣生一次募集 (国際教育センター等で詳細スケジュールを掲示)
10月上旬～10月中旬 (予定)	経営学部による面接等の選考
11月中旬	交換留学派遣候補生の決定 (一次募集)
11月中旬～12月上旬 ※1月上旬候補生掲示予定	交換留学二次募集 (※一次で人数に満たず、願書提出期限に間に合う協定校が対象)
2月以降 (※派遣先により異なる)	派遣先大学への入学願書の提出
1月中を予定	交換留学二次募集の追加募集 (※二次で人数に満たず、願書提出期限に間に合う協定校が対象)
6月下旬～7月初旬 ※7月中旬候補生掲示予定	交換留学三次募集 (※一次、二次で人数に満たず、願書提出期限に間に合う協定校が対象)